
平成26年度
岡山県マイバッグ持参率等アンケート調査
報告書

2015年3月

目次

I 調査の概要	
1. 調査の目的	2
2. アンケート調査実施店舗名・アンケート集計数・アンケート調査日	2
3. 調査方法	2
4. 調査実施機関	2
5. 注意事項	2
II 設問別の結果	
1. 年代	3
2. 性別	3
3. 居住地	4
4. 岡山県統一ノーレジ袋デー	5
5. マイバッグの所持	5
6. マイバッグ持参回数	6
7. マイバッグを持って行けない(行かない)時の理由	6
8. お店がレジ袋を有料にした場合	7
9. レジ袋有料店舗	7
10. マイバッグを持参する人を増やすには	8
III. 調査票	10

I 調査の概要

1. 調査の目的

岡山県内のマイバッグの持参率等を把握し、レジ袋の削減に係る施策の基礎資料とする。

2. アンケート調査実施店舗名・アンケート集計数・アンケート調査日

アンケート調査実施店舗名	集計数	調査日
フレスタ津島店	300	2月4日
マルイ勝山店	300	2月10日
ニシナフードバスケット笠岡店	300	2月12日
マルイノースランド店	300	2月13日
フレスタ新見店	300	2月16日
業務用食品スーパー新倉敷店	300	2月17日
チョッパーズ新福店	300	2月19日
ザ・ビッグ倉敷店	300	2月20日
ハピッシュ山陽店	300	2月24日
ハピーマート勝央店	300	3月3日
合計	3,000	

3. 調査方法

岡山県内 10 店舗の店内にて、来店者に対するヒアリング及び回答者によるアンケート用紙への直接記入(無記名)。

4. 調査実施機関

株式会社 東京商工リサーチ 岡山支店

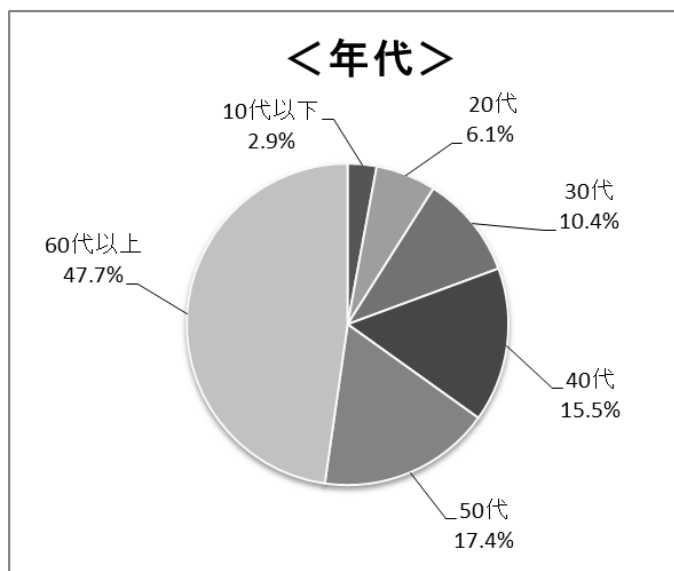
5. 注意事項

- ・アンケートにいずれか回答があったものは有効回答とする。
- ・「回答拒否」「記入なし」は「無回答」として処理している。
- ・「1つのみに○」の質問に複数回答があった場合は「無効」として処理している。
- ・5について持っていないと回答し 6,7 に回答がある場合は「無効」とした。
- ・6 は 5 で持っている と回答した件数で構成比を算出した。
- ・6 の集計表の上段は件数、下段は回答件数の合計に対する割合(%)とする。
- ・7 は 6 で 0~9 回と回答したものについて各項目を集計し、総件数で構成比を算出した。
- ・表中の構成比率は小数点第 3 位以下を四捨五入し小数点第 2 位表記とし、図(グラフ)の構成比率は小数点第 2 位を四捨五入し小数点第 1 位表記とするが、端数処理のため合計は 100% にならない場合がある。

Ⅱ 設問別の結果

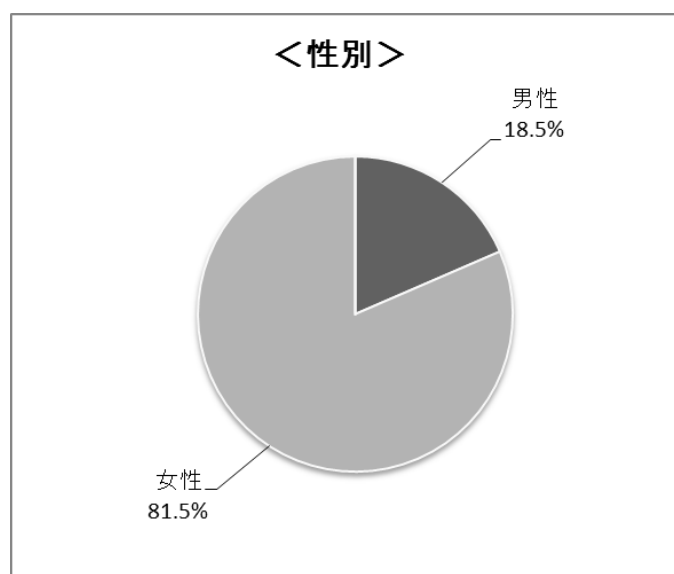
1 年代

区分	件数	構成比
①10代以下	87	2.90%
② 20代	182	6.07%
③ 30代	312	10.40%
④ 40代	466	15.53%
⑤ 50代	521	17.37%
⑥ 60代以上	1,432	47.73%
無回答	0	0.00%
合計	3,000	100.00%



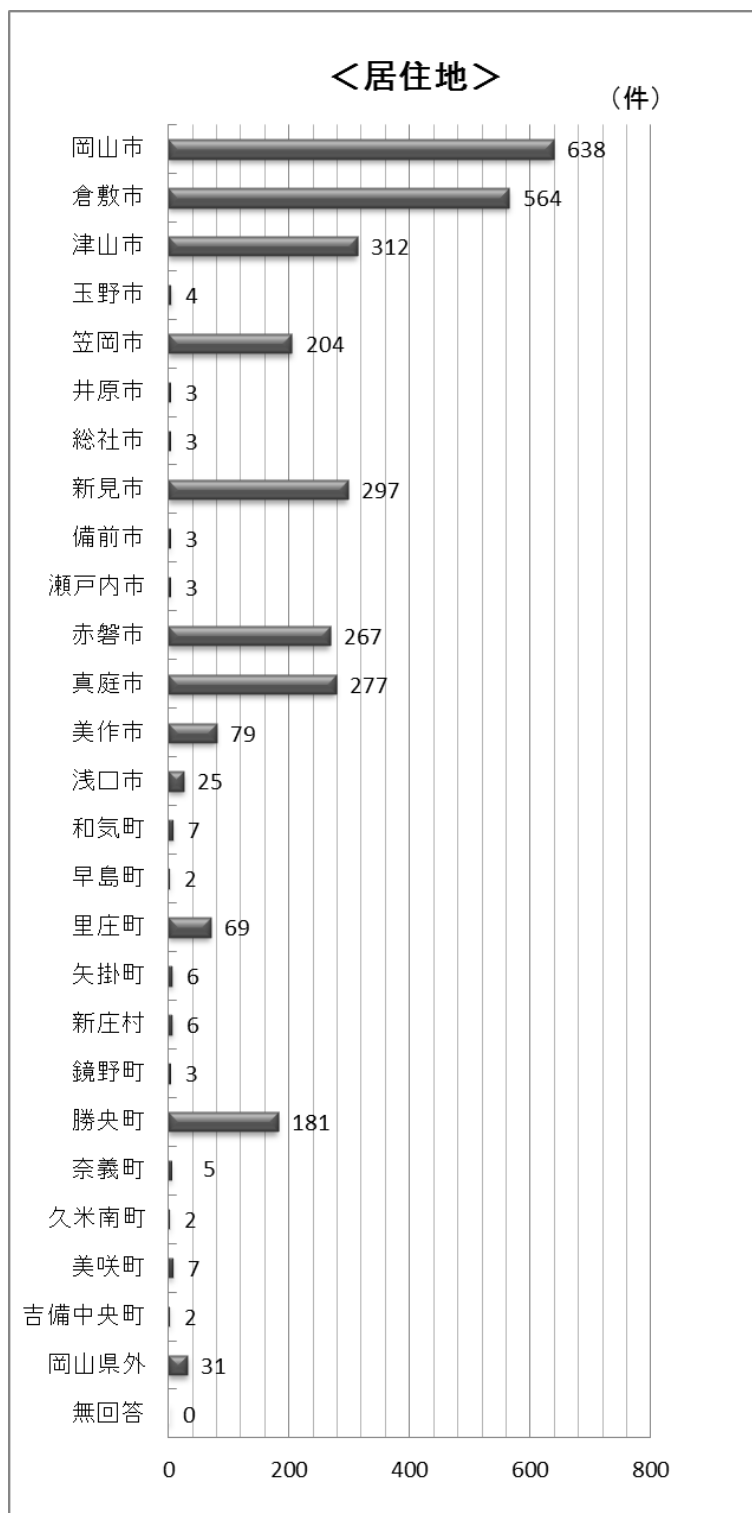
2 性別

区分	件数	構成比
男性	555	18.50%
女性	2,445	81.50%
無回答	0	0.00%
合計	3,000	100.00%



3 居住地

市町村名	件数	構成比
岡山市	638	21.27%
倉敷市	564	18.80%
津山市	312	10.40%
玉野市	4	0.13%
笠岡市	204	6.80%
井原市	3	0.10%
総社市	3	0.10%
高梁市	0	0.00%
新見市	297	9.90%
備前市	3	0.10%
瀬戸内市	3	0.10%
赤磐市	267	8.90%
真庭市	277	9.23%
美作市	79	2.63%
浅口市	25	0.83%
和気町	7	0.23%
早島町	2	0.07%
里庄町	69	2.30%
矢掛町	6	0.20%
新庄村	6	0.20%
鏡野町	3	0.10%
勝央町	181	6.03%
奈義町	5	0.17%
西粟倉村	0	0.00%
久米南町	2	0.07%
美咲町	7	0.23%
吉備中央町	2	0.07%
その他(岡山県外)	31	1.03%
無回答	0	0.00%
合計	3,000	100.00%



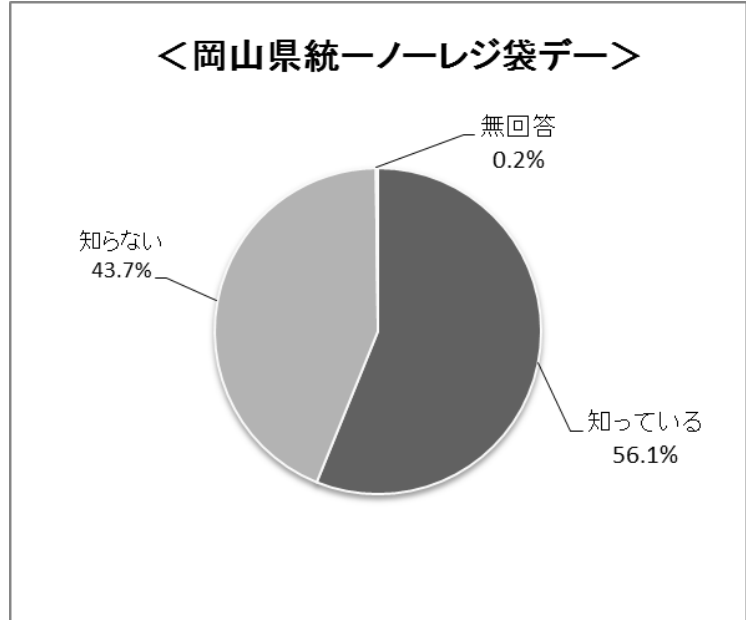
(その他岡山県外)

福山市 6、大阪市 3、京都市 3、神戸市 2、庄原市 2、日進市 2、阿蘇市 1、我孫子市 1、大津市 1、尾道市 1、川西市 1、熊本市 1、佐用町 1、鳥取市 1、奈良市 1、姫路市 1、広島県 1、広島市 1、米子市 1

4 岡山県統一ノーレジ袋デー

Q あなたは、平成22年6月から始まった「岡山県統一ノーレジ袋デー(毎月10日)」のことを知っていますか？(1つのみに○)

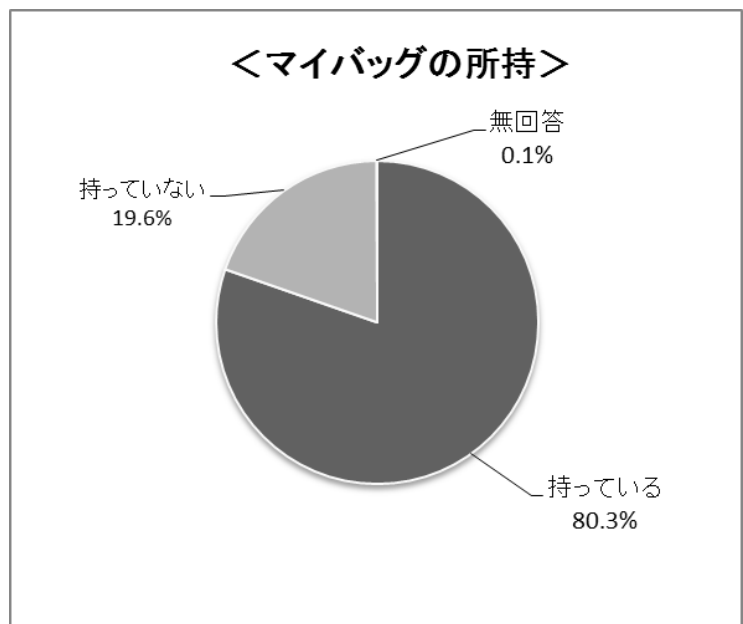
	件数	構成比
知っている	1,684	56.13%
知らない	1,310	43.67%
無回答	6	0.20%
合計	3,000	100.00%



5 マイバッグの所持

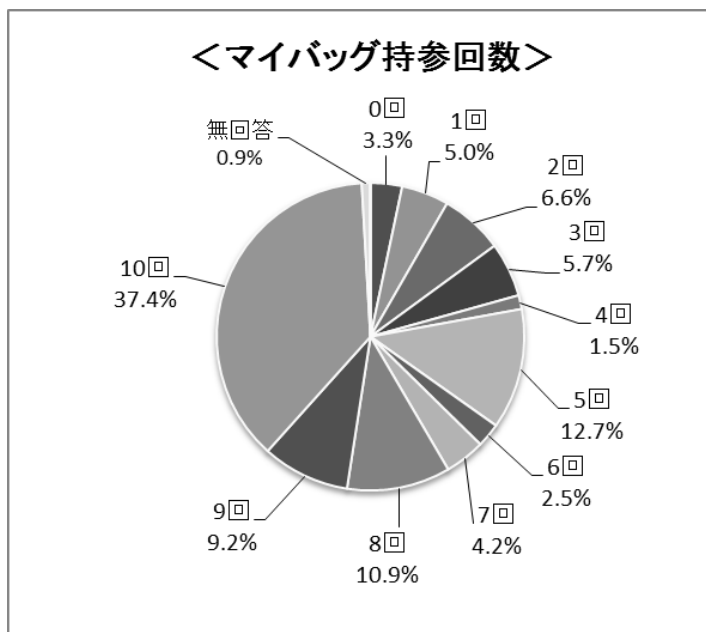
Q あなたは、買った商品を入れて持ち帰る袋(マイバッグ)やふるしきをお持ちですか？(1つのみに○)

	件数	構成比
持っている	2,410	80.33%
持っていない	588	19.60%
無回答	2	0.07%
合計	3,000	100.00%



6 マイバッグ持参回数

Q あなたは、買い物のときに、どのくらいの回数マイバッグを持ってお店に行きますか？（買い物10回のうち、マイバッグを持っていく回数）



	0回	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回	9回	10回	無回答	合計
件数	80	120	160	138	35	306	61	102	262	222	902	22	2,410
構成比%	3.32	4.98	6.64	5.73	1.45	12.70	2.53	4.23	10.87	9.21	37.43	0.91	100.00

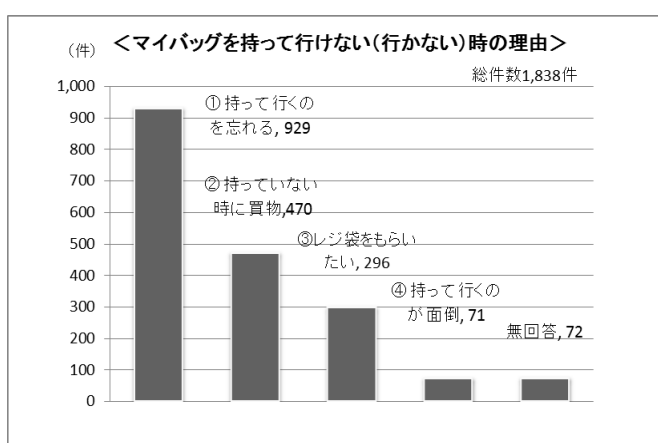
* マイバッグ持参率（マイバッグ持参回数が10回のうち8回以上の人の割合） 46.2%

マイバッグを持っている人だけを分母とした場合の上記比率 57.5%

7 マイバッグを持って行けない（行かない）時の理由

Q マイバッグを持って行けない（行かない）時の理由は何ですか？（複数に○）

	件数	構成比
① 持って行くのを忘れる	929	50.54%
② 持っていない時に買物	470	25.57%
③ レジ袋をもらいたい	296	16.10%
④ 持って行くのが面倒	71	3.86%
無回答	72	3.92%
合計	1,838	100.00%



8 お店がレジ袋を有料にした場合

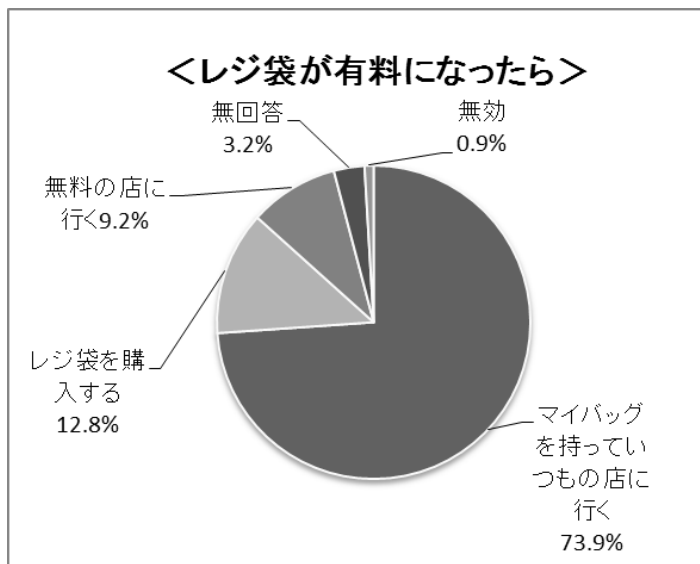
Q あなたは、いつも買い物に行くお店がレジ袋を有料にしたらどうしますか？(1つのみに○)

	件数	構成比
①マイバッグを持っていつもの店に行く	2,217	73.90%
②レジ袋を購入する	383	12.77%
③無料の店に行く	277	9.23%
無回答	95	3.17%
無効(複数回答)	28	0.93%
合計	3,000	100.00%

*無効(複数回答)

①② 15件、①②③ 2件

①③ 8件、②③ 3件



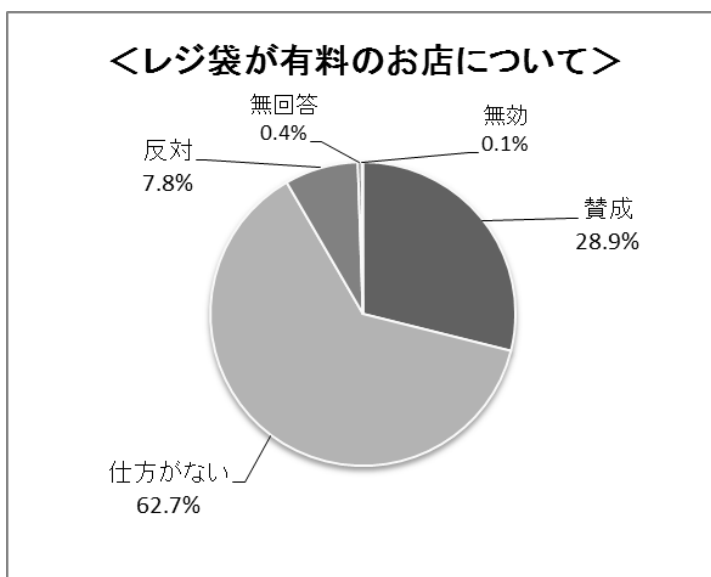
9 レジ袋有料店舗

Q すでにレジ袋を有料にしているお店がありますが、どう思いますか？(1つのみに○)

	件数	構成比
①賛成	867	28.90%
②仕方がない	1,882	62.73%
③反対	235	7.83%
無回答	12	0.40%
無効(複数回答)	4	0.13%
合計	3,000	100.00%

*無効(複数回答)

①② 3件、②③ 1件



10 マイバッグを持参する人を増やすには

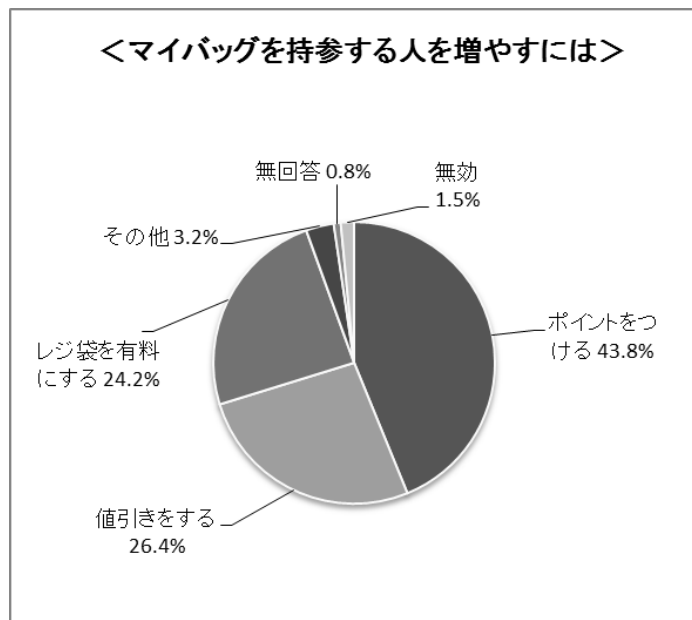
Q 買い物のときにマイバッグを持ってお店に行く人を増やすためには、どうすればよいと思いますか？（1つのに○）

	件数	構成比
①ポイントをつける	1,315	43.83%
②値引きをする	792	26.40%
③レジ袋を有料にする	727	24.23%
④その他	96	3.20%
無回答	24	0.80%
無効(複数回答)	46	1.53%
合計	3,000	100.00%

*無効(複数回答)

①② 26件、①②③ 4件、①③ 12件

①④ 1件、②③ 2件、③④ 1件



④その他(ほぼ原文)

- ◆ 意識をかえるキャンペーンをしましょう。
- ◆ おしゃれなレジ袋を作って広める。
- ◆ レジ袋の値段を毎回増やしていく。買った商品の数に比例させレジ袋の値段を上げる。
- ◆ スーパーがつくってくれる
- ◆ 有料にするより何円か値引きする方が有効と思います。
- ◆ マイバッグがとても良いことのアピールをする。
- ◆ 意識の改革、意識の向上(3件)
- ◆ マイバッグを持っていく利点を知ってもらう。
- ◆ しっかりアピールする。(意識づけ)
- ◆ 考えなし。
- ◆ それぞれだと思う。
- ◆ 自分の考えで協力する様に。
- ◆ ①②③どれもいいと思う。
- ◆ なにもしない。
- ◆ 店からダンボール箱をもらう。
- ◆ エコに対する意識の問題。
- ◆ 自覚するより他ない。
- ◆ その時の状態による。
- ◆ 任せる。
- ◆ レジ袋をお店から支給しない。
- ◆ もっと環境について一人一人関心を持つべきと思う。一回でレジ袋を捨てるのは資源のムダでしょう(もったいない)
- ◆ 買う人の気持ちの問題。
- ◆ それぞれ心構えを持つ。
- ◆ 自己責任(3件)。
- ◆ わからない(8件)
- ◆ 自分で持って行くことになる。
- ◆ ゴミを増やさないためにもマイバック持参を励行
- ◆ 有要性のアピール、広告、広報 etc 継続的に。
- ◆ 袋を出さない。置かない。
- ◆ あまり関心がない
- ◆ 人によって違うと思います。わかりません。
- ◆ 客のひとりひとりがもらわなくても当たり前と思うこと。
- ◆ どうしても持ってこない人は持って来ない。
- ◆ 必要には感じない。
- ◆ なぜマイバッグが必要・有用であるのか伝える。
- ◆ 意味を周知する。
- ◆ ゴミ出しにレジ袋を使っているので(レジ袋は)ゴミではないと思っている。
- ◆ アピールを強くする、CM など。
- ◆ 価格にのせる。
- ◆ 買い物袋を有効に利用している。
- ◆ 景品を渡す
- ◆ レジ袋がもらえる時はもらえるようにする。
- ◆ レジ袋の使用価値がなくなれば増える
- ◆ 即レシートに加える
- ◆ 広報をしっかりと!
- ◆ さて、忘れる事に名案があるようには・・・。
- ◆ 環境についての教育
- ◆ マイバッグの安全性面(万引きに使われる気がします)を考える。
- ◆ 考えていない。
- ◆ キャッシュバック(3件)
- ◆ 強制
- ◆ 自覚によるから分からない
- ◆ もたない人はもたない。
- ◆ 考えていない。
- ◆ なくなったら困る
- ◆ 全く無くする
- ◆ 社会のしきみをかえる
- ◆ ポイントをつけて指定の黄色のゴミ袋と交換。
- ◆ どのお店もレジ袋を出さない(2件)。
- ◆ 常にマイバッグを持ち歩く事を当たり前にする(2件)。
- ◆ かわいい柄の大・中・小のマイバッグの販売を望みます。
- ◆ 袋が店になければ持っていく。
- ◆ 関心なし・・・。
- ◆ レジ袋を高い値段にする。
- ◆ マイバッグを貸し出す
- ◆ 個人の意思の尊重
- ◆ ゴミ削減の意識を強く説明し納得させるよう広める。
- ◆ マイバッグがないと売らない。

アンケート



- Q1 あなたはどの年代ですか？（1つのみに○）
①10代以下 ②20代 ③30代 ④40代 ⑤50代 ⑥60代以上
- Q2 あなたの性別を教えてください。（1つのみに○）
①男性 ②女性
- Q3 あなたのお住まいの市町村を教えてください。
_____ 市・町・村
- Q4 あなたは、平成22年6月から始まった「岡山県統一ノーレジ袋デー（毎月10日）」の
ことを知っていますか？（1つのみに○）
①知っている ②知らない
- Q5 あなたは、買った商品を入れて持ち帰る袋（マイバッグ）やふるしきをお持ちですか？
（1つのみに○）
①持っている（Q6へ） ②持っていない（Q8へ）
- Q6 あなたは、買い物のときに、どのくらいの回数マイバッグを持ってお店に行きますか？
（買い物10回のうち、マイバッグを持って行く回数）
10回のうち_____回くらい（0～9回→Q7へ、10回→Q8へ）
- Q7 マイバッグを持って行けない（行かない）時の理由は何ですか？（複数に○可）
① マイバッグを持って行くのを忘れる
② マイバッグを持っていない時に買い物に行く必要がある
③ レジ袋をもらいたい
④ マイバッグを持って行くのが面倒
- Q8 あなたは、いつも買い物に行くお店がレジ袋を有料にしたらどうしますか？
（1つのみに○）
① 買った商品を入れる袋（マイバッグ）などを持って、いつものお店に行く
② いつものお店に行き、お金を支払ってレジ袋を買う
③ レジ袋が無料のお店に行く
- Q9 すでにレジ袋を有料にしているお店がありますが、どう思いますか？（1つのみに○）
① 賛成 ② 仕方ない ③ 反対
- Q10 買い物のときにマイバッグを持ってお店に行く人を増やすためには、どうすればよい
と思いますか？（1つのみに○）
① ポイントをつける ② 値引きをする ③ レジ袋を有料にする
④ その他（ _____ ）

ご協力ありがとうございました。



岡山県・岡山県ごみゼロ社会プロジェクト推進会議